

所属	看護学部／基盤看護学系	職名	助手	氏名	近藤 美幸
----	-------------	----	----	----	-------

1. 教員紹介・主な研究分野

現在、清潔援助（入浴・清拭・部分浴等）や罨法による援助技術の解明を主な研究分野としている。その中でも清潔援助については、対象が清潔援助を受けた前後での皮膚組織への影響を、顕微鏡を用いて観察したり、清潔援助を行っている施行者の動きをさまざまな実験器具を用いて数値化・画像化している。罨法については、温罨法を貼用した際の人体の生理学的な反応を、体温変化や自律神経活性の変化等を測定し、明らかにする試みを行っている。

2. 研究業績

②その他最近の業績

〈学会報告〉

- ・ 近藤美幸,江上千代美,田中美智子 (2010,8) 温罨法がもたらす生理的变化—体温,心拍数に焦点をむけた研究—第 36 回看護研究学会,岡山.
- ・ 江上千代美,近藤美幸,田中美智子 (2010,8) 温罨法がもたらす生理的反應の違い—体温と心拍数の変化から—第 36 回看護研究学会,岡山.
- ・ 近藤美幸,江上千代美,長坂 猛,井垣通人,田中美智子(2010,10) 腰部温罨法がもたらす体温変化と循環反応,第 9 回日本看護技術学会,名古屋.
- ・ 近藤美幸,江上千代美,長坂 猛,井垣通人,田中美智子(2010) 温罨法が生体にもたらす影—男女における生理的变化の比較から—,第 18 回看護人間工学部会研究会,福岡.
- ・ 近藤 美幸, 古田祐子, 江上千代美, 安河内静子, 田中美智子. (2009). 圧迫振動法の検証～皮膚トラブルを抱えた乳児の皮膚組織から～. 第 8 回日本看護技術学会, 旭川.
- ・ 近藤 美幸, 古田祐子, 江上千代美, 安河内静子, 田中美智子. (2009). 皮膚トラブルを抱えた乳児の皮膚組織の特徴. 第 14 回日本看護研究学会 九州地方会, 宮崎.
- ・ 古田祐子, 安河内静子, 近藤 美幸.(2009,9).皮膚トラブルを有する乳児の皮膚洗浄前後の表皮油分・水分計・Ph 値の変化,第 50 回日本母性衛生学会,横浜.
- ・ 古田祐子, 近藤 美幸,安河内静子.(2009,9).皮膚トラブルを有する乳児の皮膚圧迫洗浄法の有用性—写真及び表皮画像による検証—, 第 50 回日本母性衛生学会,横浜.
- ・ 安河内静子,古田祐子, 近藤 美幸.(2009,9).皮膚トラブルを有する乳児の表皮油分・水分計・Ph 値の実態, 第 50 回日本母性衛生学会,横浜.
- ・ 安河内静子,古田祐子, 近藤 美幸.(2009,9).乳児の皮膚洗浄法と皮膚トラブルの関連, 第 50 回日本母性衛生学会,横浜.
- ・ 近藤 美幸, 古田祐子, (2008,11) 皮膚圧迫振動皮膚洗浄法による乳児の脱落皮膚に関する調査.第 49 回日本母性衛生学会総会.千葉.

5. 所属学会

日本母性衛生学会、日本看護技術学会、日本看護研究学会（各会員）

6. 担当授業科目（補助）

〈学部〉

生態機能看護学Ⅰ・2単位・1年・前期、フィジカルアセスメント論・1単位・1年・前期、基礎看護実習Ⅰ・1単位・1年・前期、生態機能看護学Ⅱ・2単位・1年・前期、病態看護学Ⅰ・2単位・1年・後期、実験看護学演習Ⅱ・1単位・2年・前期、診断・治療学・2単位・2年・前期、基礎看護実習Ⅱ・2単位・2年・前期、実験看護学演習Ⅰ・1単位・1年・後期

9. 附属研究所の活動等

ヘルスプロモーション実践研究センター兼任研究員